

通信 シルバー 秩父

平成30年3月20日号

平成29年度就業実績と 平成30年度への課題

「自主・自立・共働・共助」の理念に基づき、会員が主体となって運営するシルバー人材センターは、「臨時的かつ短期的またはその他の軽易が業務」を提供するとともに、ボランティア活動などの社会参加を通じて、健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上と活性化に貢献しています。

平成28年に政府が要件緩和を行い、派遣事業と有料職業紹介については、一定の要件を満たせば、週40時間までの就業が可能となりました。

現状では秩父市シルバー人材センターでの事業の実施予定はありませんが、今後、高齢者が就業しやすい就業環境、就業条件の開発等、課題は山積しています。

福祉・介護分野に留まらず、空き家問題等様々な課題が生じ

ている中、秩父市が秩父市生涯活躍のまちづくり構想秩父版(CRC構想)を平成28年12月にまとめられています。その中ではシルバー人材センターは、高齢者に対する就業機会の確保という高齢者が参加に意義を見出す事業として、様々な機関との協力連携により、新たな役割を担うことが期待されています。

満足度調査の結果概要

平成29年12月にシルバー満足度調査を実施しました。民間80件、公共20件にお願いし、67件の回答をいただきました。就業の参考にしてください。

・センターを知った方法

市役所(広報)	14・0%
会員の紹介	31・3%
インターネット等	17・2%
その他	4・7%
・どんな仕事を依頼したか	32・8%
植木の手入れ	22・0%
除草	25・4%
家事援助	1・7%
大工・左官等	3・4%
襖・障子等の張替え	3・4%
軽作業	8・5%
管理業務	8・5%
受付業務	6・8%
派遣	4・2%
駐車場整理	5・1%
その他	1・0%

・会員の仕事ぶり

満足している	70・1%
ある程度満足	20・9%
普通	7・5%
やや不満足	1・5%
不満足	0%

・作業時の服装

満足している	66・7%
ある程度満足	9・1%
やや不満足	1・5%
不満足	0%

・センターの料金

高い	1・5%
やや高い	13・8%
普通	64・7%
安い	12・3%

・これからも依頼するか

依頼する	94・0%
依頼しない	0%

具体的な声

- ・こちらの期待に添う仕事をしていたいただきました。これからも依頼します。
- ・私の強い人で押し切られて困ることがあります。こちらの希望を良く聞いてください。
- ・実家が空き家で気になつていますが、きれいにしていただき感謝しています。
- ・植木手入れ、除草では少人数、短時間で対応していただきありがとうございます。
- ・男性の会員さんですが、作業に来る日は髭を剃る等、清潔に

して来てください。

・口調と態度が良くない人がいます。たとえ、仕事が良くできても、シルバーへのイメージが悪くなつてしまいます。

・インターネットでも申し込み依頼ができるようにしてほしい。

新会員紹介

次の方たちが新しく仲間になりました。宜しくお願いします。(敬称略)

一月

高橋三治 田端敏正 堀口恵美子

関田弘一 加藤恒夫 田中照行

二月

金田亀作 田中宏幸 石川文字

大村恵子 大浜純子

平成30年度会費について

平成30年度のシルバー人材センター年会費四八〇〇円を3月分(4月20日支払)の配分金から引き落とします。今年度で退会を希望される方は、3月23日(金)までに各事務所へご連絡ください。(3月分の配分金がある方で連絡のない場合、平成30年度分の会費が自動引落としされてしまいますのでご注意ください。)

なお、3月分の配分金から引き落とせなかつた方には、後日、改めて通知させていただきます。

定時総会のお知らせ

秩父市シルバー人材センターの平成30年度定時総会の日程が決まりました。会場は今年から市民会館となりました。

日時 6月27日(水) 午後1時
会場 市民会館大ホール

※当日は、総会前に講演会を予定しております。受付を12時30分から開始します。

親睦会総会

日時 5月9日(水)

午後1時30分

場所 福祉女性会館 集会室

※入会・申込みについては総会終了後、2時30分より行います。

農園班が腐葉土を販売

日時 4月2日(月) 9時～11時(90袋限定 なくなり次第終了)

場所 福祉女性会館

無人野菜販売所横

内容 1袋(8kg) 三百円10袋以上の方 1袋サービス
配達無料

中期基本計画の目標⑦

昨年、策定した同計画の内容についてシリーズで説明していきます。今回は最終回です。

テーマ 自主運営体制の整備

公益社団法人となった当センターが果たすべき社会的役割は、

益々重要となっている。自立に向けた理事会の活性化及び専門委員会の機能強化を図り、「自主・自立・共働・共助」を理念に自主運営組織として、更なる体制づくりを推進していく。

中期基本計画の目標については、7回をもって終了します。

平成33年度までの指針として、会員の皆様と一体となった取り組みが必要不可欠であり、今後とも頑張っていきたいと思います。

シルバー保険について

以前、シルバー通信で取り上げましたが、先日の理事会において、シルバー保険について、より周知した方が良好との意見が出ましたので、改めて概要について説明します。

会員の一般的な就業形式は請負と言われ、これは一事業主となり、雇用関係が生じないため労災保険の適用はありません。そのため、労災保険にかわるものとして、民間の保険会社との契約で「シルバー保険」に加入しています。

保険の性質上、事故全てが保障されている訳ではありません。例えば、作業中に他人の車両を傷つけた場合、修理代が保険で賄われる額を上回ることがあります。その差額を負担しなくて

はならない場合もありますので、作業は、細心の準備と丁寧な作業をお願いします。原則、シルバー事務局予算では負担できません。これらの事項は、シルバールの「就業の提供に関する基準」として規程されています。

会員活躍ひろば

今回のインタビュアーは環境班の班長さんとして活躍する大島勝夫会員です。



Q まず初めに環境班はどのような活動をしていますか。

A 旧市内36か所、荒川地区5か所、計41か所の公衆トイレを毎日休みなく清掃しています。

Q 班員は何人でどのような編成で就業していますか。

A 一班が男女3名ずつ6名、3班で総勢18名、日程表に基づ

いて就業しています。年に1回、班替えを行いバランスをとっています。

Q 班長として心がけていることは何ですか。

A 集合したらまず、必ず元気であいさつするように徹底しています。顔色や声でそれぞれの健康状態を認識できたり、安全運転にもつながります。

Q 皆さんの活動年数は。

A 長い人で8年、新しい人で3～4か月、年齢は60歳から74歳までで協力し合って就業しています。

Q この就業を希望する会員に伝えたいことは。

A 環境班やシルバーで決めたことはきちんと守ってほしいと思います。就業の仕方については新人には2～3日かけて伝えていきますので経験がなくても大丈夫です。また、掃除用具はセンターで用意します。個人持ちは雑巾ぐらいです。あとは、元気な体とやる気ですね。

Q 環境班としての抱負は。

A 地元の方にはもちろん、観光客の皆様が、「また、秩父を訪れたい。」という気持ちをもってもらえるように「おもてなしの心」で就業したいと思っております。